

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	熊本サライト山都町事業所職業生活相談センターさくら
住 所	熊本県上益城郡山都町滝上223
電話番号	090-1347-3976

事業所番号	4311440541
管理者名	本山晋介
対象年度	令和7年度

（Ⅰ）労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		80
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満	○	
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

（Ⅱ）生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	60
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

（Ⅲ）多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		15
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		15
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	8	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅳ）支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		5
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		5
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		4
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		4
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	4	点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

（Ⅴ）地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10
1事例以上ある場合：10点		

（Ⅵ）経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0
期限内に提出していない場合：-50点		

（Ⅶ）利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	10
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数						
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点	
多様な働き方	0点	5点	15点				
支援力向上	0点	5点	15点				
地域連携活動	0点	10点					
経営改善計画	0点	-50点					
利用者の知識・能力向上	0点	10点					

合計
180
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和7年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,708	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,668	人	利用者の1日の平均労働時間数	6.4	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（ 月～ 月）									
前々々年度（令和5年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	9,828,100	円	利用者に支払った賃金総額	9,362,242	円	収支	465,858	円	
前々年度（令和6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	13,494,800	円	利用者に支払った賃金総額	12,442,688	円	収支	1,052,112	円	
前年度（令和7年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	12,546,000	円	利用者に支払った賃金総額	12,459,240	円	収支	86,760	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている ☒			◎利用者を職員として登用する制度を定めている ☒			在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている ☒			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている ☒			◎短時間勤務に係る労働条件を定めている ☒			◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている ☒			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている ☒			◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている ☒						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
◎研修計画を策定している ☒			◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ☐			◎先進的事業者の視察・実習の実施している ☒			
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 ☒			※研修、学会等名			もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れて ☒			
※研修名 虐待及身体拘束防止研修			実施日 月 日			※先進的事業者名			
研修講師 片桐公彦氏(元厚生労働省)			※学会誌等名			実施日/参加者数 月 日 人			
実施日・受講者数 2月25日 2人			掲載日 月 日			※他の事業所名 (株)木ごろワーク			
			発表テーマ			実施日/参加者数 1月13日 2人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ☒			◎職員の人事評価制度を整備している ☒			◎ピアサポーターを配置している ☐			
※商談会等名 buyer's room2025			◎当該人事評価制度を周知している ☒			◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ☐			
主催者名 全国商工会連合会主催			人事評価制度の制定日 R3年7月8日			※配置期間 月 日～ 月 日			
日時 11月11日			人事評価制度の対象職員数 2名			就業時間			
内容 バイヤーによる審査会型のビジネスマッチング			うち昇給・昇格を行った者 0名			職務内容			
			当該人事評価制度の周知方法 入社時教育研修						
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ☐			◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ☐						
※評価を受けた日 月 日			※認証を受けた日 月 日						
第三者評価機関			規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ☐									
※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	山都町事業所職業生活相談センター	事業所番号	4311440541
住 所	熊本県上益城郡山都町滝上223	管理者名	本山晋介
電話番号	090-1347-3976	対象年度	令和 7 年度

地域連携活動の概要	
<活動内容> 【活動場所】 蘇陽農場（熊本県上益城郡山都町大野115-1） 【実施日程】 令和7年4月1日～令和8年3月31日 【実施した生産活動・施設外就労の概要】 養鶏飼養管理、集卵出荷、堆肥等鶏卵生産に伴う作業ほか 利用者数 7名	<活動の様子>      
<目的> 【地域連携活動のねらい】 将来の一般就労実現にむけ必要な技能習熟（スキルアップ） 【地域にとってのメリット】 人的資源を必要とする地域企業の課題解決に貢献する 【利用者にとってのメリット】 社会参画、社会性訓練、働く場の確保に向けたステップ 施設外の一般企業内で就労することで、作業スキル向上及び社会的コミュニケーション・マナー等の習得・向上を目的とする。	
<成果> 【実施した結果】 労働基準法に則した雇用及び一般企業環境での就労 【得られた成果】 雇用により給料が得ることで、総じて、就労意欲・社会参画への喜びが増し、その結果生活QOLが向上した 【課題】 施設外一般企業内で働くことで、①挨拶や時間を守る等の最低限の社会人マナー、②私生活での食事栄養健康管理、そして③任せられる仕事への責任感や周囲とのチームワーク、及び作業標準遵守等の職業人マナー、等が必要だが個々人差が大きい。特に春秋季節変動期は自己中心的傾向が高まる	

連携先の企業等の意見または評価			
《連携した結果に対する意見または評価》 安定して身につけているはずのことが突然崩れ自己中心的に陥ることが年数回あるように感じる 足腰等基礎体力が運動不足により足りてない傾向にあり立ち仕事に体を慣らすことことからという状態の人が多い。 少しづつでも日常生活での運動不足を解消し、立ち仕事ができ集中力を保てる最低限の体力を身に付けてほしい。 食事栄養・健康管理を改善すれば体力増強・健康増進・集中力UP及び継続に必須と思う。 《今後の連携強化に向けた課題》 どういった状況、環境変化の時に崩れるのか、年間通じて季節・気温・気圧・日照などの因果関係を継続観察し傾向と対策を構築していきたい 足腰の筋力などはコツコツ動め続けていれば身体が慣れて筋肉がついてきて体が強くなり健康増進も期待できます。 各自目標をもって作業習熟を進め、仕事の生産性を向上させてください。 配慮思いやりとわがまま放置がごちゃまぜになって本人がブレないようによろしくお願いします。			
連携先企業名	蘇陽農場 (有)ビッグランドグループ配送センター	担当者名	藤島茂義

就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	うい山都町事業所職業生活相談センター	事業所番号	4311440541
住 所	熊本県上益城郡山都町滝上223	管理者名	本山晋介
電話番号	090-1347-3976	対象年度	令和 7 年度

利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<活動内容> 【活動場所】 山都町内 【実施日程】 R7.10.18～R7.10.19 【実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要】 NPO山都町を元気にする会_農産物収穫体験参加・食料調理実習受講 利用者数 2名	<活動の様子>  有機農業全国No.1のまち 熊本県上益城郡山都町 やまどのめぐみ 収穫祭 令和7年 10月18(土)～19(日) 自然の恵みとたよりと笑顔が 山都町の豊饶は溢れてお祝い スケジュール 13:30 西門橋ミエルテラス駐車場集合 会場移動開始 14:00 体験:農作業 17:00 移動:腰掛松キャンプ場 17:30 体験:美味しいお米の炊き方(薪割り/火起こし) 18:00 講和:農産物と自然災害 19:00 BBQ 20:00 体験/地元農産物調理 (おもすひの盛り方) 20:30 解散  NPO山都町を元気にする会 2025やまどのめぐみ収穫祭 実行委員会 令和7年 前年度 成果につなぐふるさと応援事業により作成された
<目的> 【利用者の知識・能力向上に係る実施のねらい】 ・地域社会での生活能力を身に着ける 【利用者にとってのメリット】 ・見知らぬ他人との協同作業機会、自炊に向けた食料調理体験	
<成果> 【実施した結果】 ・NPO山都町を元気にする会_第3回収穫祭参加 【得られた成果】 ・事故なく体験できた 【課題点】 ・食べ物と健康の相関性を知る必要あり	

連携先の企業や事業所等の意見または評価

【連携した結果に対する意見または評価】 ・NPO山都町を元気にする会さまから_事故なく無事終わってよかった 【今後の連携強化に向けた課題】 ・NPO山都町を元気にする会さまから_互いの個別配慮をどこまで行うかは予め文書などで整理まとめておくことを試してみても良いかと思います。但し先入観を有無デメリットもあるので要検討	
連携先企業（担当者）	NPO山都町を元気にする会、スギナプラス様

利用者からの意見・評価

【参加した利用者からの意見・評価】 ※ ホームページへの公表に当たっては、利用者の個人名は記載せず、個人が特定されない形で記載すること。 なお、利用者が記入した書類に関しては、事業所で保管すること。 ・特筆するようなメモ無
